

# 会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		第6回豊島区民間保育所事業者選定審査会
事務局（担当課）		子ども家庭部 保育課
開催日時		令和4年2月18日（金）午後1時00分～午後5時15分
開催場所		豊島区役所本庁舎8階 803会議室
議 題		<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>（1）東池袋第一保育園事業者選定 第二次審査</p> <p>① 東池袋第一保育園保護者からの要望に関する説明</p> <p>② 既存運営施設の視察結果等について</p> <p>③ プレゼンテーション審査及びヒアリング</p> <p>④ 第二次審査審議</p> <p>⑤ 評定及び審査講評</p> <p>（2）東池袋第一保育園事業者選定の決定</p> <p>① 答申案の作成</p> <p>② 区長への答申準備</p> <p>3 閉 会</p>
公開の 可否	会 議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開  （非公開・一部非公開の場合は、その理由） 豊島区行政情報公開条例第7条第5号の規定による。
	会 議 録	<input type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input checked="" type="checkbox"/> 一部非公開  （非公開・一部非公開の場合は、その理由） 公正な選定審査に支障を及ぼす恐れがあるため、議事における発言者は非公開とする。 なお、会議資料については、豊島区行政情報公開条例第7条第3号の規定により非公開とする。
出席者	委 員	箕輪 潤子（武蔵野大学准教授）、善本 眞弓（東京成徳大学教授）、 奥島 正信（政策経営部長）、末吉 正伸（施設整備担当部長）、澤 田 健（子ども家庭部長）
	事 務 局	保育政策担当課長、保育課長、保育計画グループ係長、総務総括グル ープ係長、保育計画グループ主任

※発言者は委員を【ア】～【オ】、事務局を【事】と表記する。

## 1 開会

## 2 議事

### (1) 東池袋第一保育園事業者選定 第二次審査

- ① 東池袋第一保育園保護者からの要望に関する説明  
配布資料に基づいて説明。
  - ・資料は第一次審査時点の内容に、それ以降に新たに提出された要望を追加。
- ② 既存運営施設の視察結果等について  
配布資料に基づいて説明。
  - ・資料は各委員の視察記録を集約して記載。
  - ・資料 2-3 の日常保育場面映像については、各委員で事前視聴。

<専門審査意見開陳>

### 【イ】

<D法人>

- ・子どもの発達や興味・関心に応じて、自分たちで好きな遊びを選ぶことができる保育環境に非常に力を入れている点が特に評価できるので、低年齢児に対する一部の一斉的な活動を見直すことで、保育所保育指針に則ったよりよい保育が行える資質のある事業者であると考える。
- ・保育者が子ども一人一人に丁寧に応答的に対応しようとする姿勢も大変評価できる。
- ・保護者に理解はいただいていると思うが、個人用の荷物かごに保護者と子どもの写真が貼られており、子どもが自分のものであることがわかりやすく、離れていても保護者の顔を確認することができる良い点があるが、個人情報への配慮という点では気になった。
- ・若い年齢層の保育者が多い印象ではあったが、保育者は非常に明るい笑顔で子どもにきちんと向き合って接しており、子どもも安心して保育者に関わっている様子が確認できた。

<E法人>

- ・視察先は公立園から民営化された園であったが、環境構成は非常に工夫されており、民営化された公立園の使いづらい部分もうまく考えて活用されている。
- ・チームビルディングとして、保育者が協力して園庭環境を作り上げていく取り組みは評価できる。
- ・保育者も丁寧な保育をしている様子が確認され、大きな問題はない印象。
- ・子どもはのびのびと遊んでおり、子どもの遊びの様子を保護者にわかりやすく提示する工夫がなされている。

<G法人>

- ・特筆すべき事項として食育に非常に力を入れているという印象がある。
- ・保育室等の環境構成については改善が必要と思われる箇所が見られた。

- ・ 保育者の園児に対するかかわり方については、大きな問題があるというわけではないが、より丁寧なかかわりを期待したいところがあった。

【ア】 イ委員の意見に加えて、言及されなかった部分を補足として述べる。

<D法人>

- ・ 発達や興味関心に応じて遊びを選べる環境にはなっているが、視察を行った範囲では玩具の数や種類が多くはない印象を感じた。また法人の特色として絵本の数を売りにしている割には、保育室内に置かれている絵本が多くないように感じたので、後程ヒアリングで確認してみたい。
- ・ 若い保育者が多いが、全体的に非常に落ち着いており丁寧な対応が出来ていた。
- ・ 食事は食べる量を自分で決めることができるよう配慮されており、3・4・5歳児では自分のタイミングで食べ始められるようにしているところからも、特に生活の場面において、子ども一人ひとりを大切にしようとしている姿勢が感じられた。

<E法人>

- ・ 設定されている環境に関しては、物が豊富で、先生方の工夫も見られてよかったが、子どもにとっての片付けやすさへの見通しや、玩具のメンテナンス等の部分が弱く、安全や衛生面において課題になってくる要素が見られた。
- ・ 視察先の職員でピアスをしている者、髪が顔にかかっている者がおり、おしゃれをすること自体は否定するものでは無いが、保育する上での身だしなみや安全という観点において、どのように考えているのかはヒアリングで確認したい。そういった部分から保育における安全や衛生への意識にも繋がってくると考える。

<G法人>

- ・ 食育に力を入れていたり、隣接する小学校との連携を公立園から引継ぎ、保小の接続も意識した取組みを行っている。
- ・ 前回の民営化事業者選定における応募事業者であり、その際に付帯意見として指摘した内容が既存園において改善されていない状況が見られた。民営化を契機として法人全体の運営を見直し改善する機会と捉えていないのではないかと疑問に思う部分がある。

【オ】 保護者要望の中で保育士の人数について意見が出ているが、書類における提案内容にかかわらず、実際に配置職員が問題なく確保できるのかはしっかりと確認する必要があると考える。

【エ】 先程、ア委員からG法人について、指摘した内容が改善されていないとあったが、具体的にどの点という認識か。

【ア】 子どもたちが自ら遊びを選びとれる環境構成についても、玩具の数や種類についても前回と印象が変わらない。低年齢児に対する保育者のかかわり方も、現在の保育所保育指針で求められている保育というよりは、かなり前の保育という印象。

【イ】 一番気になったのは、保育環境に改善が見られなかったことである。視察先の施設のサッシに大きなヒビ割れがあったが、恐らく気づいておらず修繕の目処も立っていなかつ

た。公立園から引き継いだカプラの部屋も有効活用されておらず、子どもの遊びを大切にするという姿勢があまり感じられなかった。また保育者の質についても研修を徹底することで、子ども達に対するかかわり方が変化してくるのではないかと感じた。

- 【エ】 G法人は食事の際もアクリル板を立てて黙食を実践していたため、安全や衛生面で気を付けているという印象だったので、安全・衛生面に対する意識が低いという意見とのギャップを感じた。
- 【イ】 コロナ禍で感染予防のために「黙食」を取り入れていることはわかるが、子どもにとっての「食事」の意味を考えた時に、食べることが楽しいという雰囲気を感じられず、保育者の様子からも食事の楽しさを重視しているという意識を感じられなかったことが残念である。子どもに寄り添うより丁寧なかかわりを意識した保育を行ってほしい。
- 【ア】 公立園を民営化する以上、一定の質を保ちながら更に向上していくことが必要。公立園と全く同じことを行うだけではなく、民間の良さを生かして、より良い保育を目指してほしいと思う。

### ③ プレゼンテーション審査及びヒアリング

<D法人>事業者配布資料に基づいて説明。

<ヒアリング> 【D】 = D法人

【オ】 貴社運営による民営化の一番のメリットは何だと考えるか。

【D】 保護者にとっては、特別保育の内容拡充が挙げられる。延長保育時間が長くなり、0歳児保育の受入が生後4ヶ月から生後8週になるなど、より間口を広く受入が可能になる。また日常の保育を継承した上で実施することが前提の元だが、既存施設でも行っているプログラム活動を無料で提供できる。都内で広い園庭確保が難しく、コロナ禍で屋外活動が制限される中で、室内でも身体の発達を促す活動を行うことが出来る。

【オ】 今回の民営化において、区基準を満たす職員配置は実際に必ず行うことができるか。

【D】 職員配置については、他区での公設民営受託においても保護者が心配ないような人数を満たすように行っており、今回についても同様に行っていく。これまで私立認可保育所の新設においても配置割れを起こすようなことはなく、職員確保は特に力を入れて行う。

【エ】 園庭や公園などでの屋外遊びにおける事故防止対策はどのように行うか、あるいは既存園でどのように行っているか。

【D】 安全対策としてマニュアル整備や研修は当然として実施している。園庭遊びにおける置き去り等が今までゼロではなかったが、そのような事象が起こった時に、いち早く全施設に共有することを徹底している。起こったことだけではなく、起こりうることを予測して行い、園長会や緊急ミーティング等を通じて、法人全体の取組みとして行っている。

【エ】 施設自主整備改修事業について、改修中の保育や安全対策はどのように行う予定か。

【D】 当法人で運営を引き継いでから、運営を行いながら実施する予定である。方法としては土日祝日や夜間帯を活用して、日々の保育になるべく影響のない範囲で行う。今回提案する工事の内容ではそれほど期間は要しないものと考えている。実際の内容については、区の意向を汲み、なぜそのような改修を必要とするかを説明しながら進めるつもりである。

【ウ】 現場のノウハウを引き継いでいくためには職員の定着が必要だと思うが、そのために何

を行っていくか。

【D】まずは職員の処遇として給与の向上をベースに考えており、国や都の補助制度を活用しながら行っていく。二つ目は、保育士として円滑にコミュニケーションがとれることが重要だと思っているが、退職理由として人間関係に起因するものがあるため、園長・主任でのフォローアップを行う他、本社の人事担当によるフォローアップも行っていく。最後に、効率よく業務改善することによる働き方改革を行い、保育に直接かかわらない業務の軽減により、保育士が保育に集中できる環境づくりに現在法人として取り組んでいる。

【ウ】給与の改善については国等の補助のみを基に行うのか。

【D】私立園運営にあたっては賃借物件の賃料負担が大きい、オーナーとの交渉により賃料水準を抑え、職員の処遇へ還元している。

【イ】民営化後、現園の園庭をどのように活用していくか。

【D】保育の中での具体的な園庭の活用方法は今後園長候補者とともに考えていく。まずは安全・衛生環境を整えるために必要があれば自主整備で改修を実施し、食育の一環として野菜を植えるなど保育と連携する活用をしていきたい。地域活動での園庭の活用も検討していく。

【イ】園長候補者に伺いたい、視察時に低年齢児において、皆で集まって朝の会のような活動が見られたが、どのように考えているか。

【D】朝の会など集団活動に行きたがらない子がいる場合は、無理強いほしないようにしている。朝の絵本の時間で子どもたちが集まってきた時に、職員同士が情報共有や意見交換を行っており、それを子どもたちが周りで聞いているようなことはある。

【イ】低年齢児だと保育者の話していることが理解できないこともあるため、子ども一人一人が自分の意志でやりたいことをできるように、そういった保育の方法を見直してもらうことは可能か。

【D】子どもの最善の利益をいつも念頭に置いており、大人都合なのか、子どもの意向に沿っているかは常に振り返って保育している。改善はしていきたいと考えている。

【ア】園長候補者に伺いたい、過去に民営化園の引き継ぎ経験があるとのことだが、一番難しかったことと、それに対しどのように対応したか。

【D】別法人で勤務していた頃ではあるが、法人の意向を重視し、保護者の理解を得られないまま進めてしまい、トラブルとなったことがあった。自分は保育士の立場だったが、保護者の気持ちに寄り添い、子どもの最善の利益が守られる保育を行えるようにと考え、保護者会や運営委員会等を通じて意見をし、最後は保護者にもご理解いただくことができた。

【ア】絵本の蔵書数が特色ということだが、視察の際は保育室内にあまりたくさん置かれていたようには見えなかった。必要に応じて選んで出しているのか。

【D】絵本は別の場所にある絵本棚に保管しており、保育する場所にたくさん置きすぎても絵本が傷んでしまうこともあるので、日々保育士が厳選して選んで出すようにしている。

【ア】現園の課題と、法人として更に取り組んでいきたいところは何か。

【D】一斉保育に見えてしまう部分については、園内研修を通して共通理解に基づき改善していきたい。より開けた保育園となるように、保護者に情報をしっかりと伝えていき、共に成長を喜び合える保育を行っていきたい。

【D】法人として保育に携わる職員全体の質の向上が重要だと思っているが、質の向上のためにも保育に充てる時間が確保できる環境整備が必要だと思うので、システム化等により保育に直接かわりない業務を軽減する取り組みを行っている。

< E 法人 > 事業者配布資料に基づいて説明。

< ヒアリング > 【E】 = E 法人

【オ】職員配置について、区基準を満たした配置は実際に必ず行うことができるか。

また提案書類において既採用者率の記載が無かったが、現時点で配置予定職員のうち何割程度が確保できているか。

【E】職員配置は問題なく行える。配置職員については最低限で申し上げると、各クラスのリーダー保育士については法人内での異動により確保できる目途はついている。

【オ】貴社による民営化を行うことのメリットや、法人としての強みは何だと考えるか。

【E】今まで区立園として培ってきた保育と、当法人が独自に行ってきた保育の融合によるプラス面と柔軟さはアピールできると考えている。法人文化の形成過程で様々な保育を行ってきた経験による臨機応変な対応力は強みと考える。

【エ】遊具や施設の安全点検や事故防止はどのように行ってきたか。また民営化においてどのように行っていくか。

【E】日常の危険箇所点検や専門業者による定期点検を実施している。職員間で危険箇所について意見が出てきた時には、意見交換を重ねて改善を行うようにしている。

【エ】既存園でハンドメイドの遊具を使用しているが、安全領域はどのように配慮しているか。

【E】必ず専門家による見地から安全性を確保できるように見ていただいている。子どものチャレンジ性や冒険心を育てるためにも、完全に危険を排除するのではなく、遊ぶときは必ず保育士が見える場所に配置するなど運用面でカバーするようにしている。

【ウ】実際の職員の定着率はどうか。

【E】離職率が8%以内くらいには収まるように取り組んでいる。

【ウ】保育士の処遇改善で取り組まれていることはあるか。

【E】定時出退社制度などを活用した働き方改革を実施しており、有休取得は80%を目標としている。

【ウ】給与のベースアップは行っているか。

【E】国等からの補助分に関しては保証している。また人事考課制度により、成果に応じて賞与を支給している。

【ウ】仮に選定された場合、引継ぎ期間を長くするなどの協議は可能か。

【E】園長・主任・副主任くらいまでであれば可能かと思っている。例えば次年度のクラス担任を4月から決めて引継ぎに入れるなどというのは現実的に難しい。

【イ】園庭の環境整備について、今回の民営化園においてどのような工夫をしていただけるか。

【E】子どもたちがチャレンジ精神を持って園庭でのびのびと遊ぶことで身体の発達が促せるような環境整備は考えていきたいと思う。

【イ】具体的に園長候補者は決まっているか。

- 【E】 想定はあるが決定はしていない。保育士経験が7年以上の者で、園長ないし主任の経験がある者を配置する。
- 【イ】 保育者の質向上に関して、職員個々へのケアや指導等で特別に行っていることはあるか。
- 【E】 外部研修に加え、法人全体でOJTとして現在少しずつ整備しているところである。
- 【ア】 異年齢保育を行っていると思うが、引継ぎ後も同様に行う予定か。数年後に変えていく意向はあるか。
- 【E】 基本的には今の保育を継承し、異年齢保育に変更することは考えていない。職員や保護者の意見を聞きながら、要望があるのであれば、可能性としては残しておきたいと考える。
- 【ア】 職員の服装や髪形を自由にしているが、例えばピアスが落下することによる誤飲や事故の可能性も考えられる。子どもの安全と衛生が第一だと思うが、法人としてどのように考えているか。
- 【E】 ご指摘の通り、配慮が足らなかった部分はあると思うので、今後法人内で基準を作って改善していきたいと思う。
- 【ア】 衛生管理について、大切にしていることはあるか。
- 【E】 衛生管理マニュアルは整備している。最近では感染対策が中心ではあるが、法人内での情報共有により方法を統一して清掃や衛生管理は行っている。
- 【ア】 男性職員が多い印象だが、幹部も含めて女性職員もいるか。
- 【E】 半数程度は女性職員である。
- 【ア】 食事がワンプレートにご飯とおかずが盛られていたが、何か意図はあるか。
- 【E】 幼児の大半はスプーンで食べることが多いので、食べやすさを重視してワンプレートでの配膳としている。

<G法人>事業者配布資料に基づいて説明。

<ヒアリング> 【G】 =G法人

- 【オ】 貴社による民営化を行うことのメリットは何だと考えるか。
- 【G】 私立園は公立園を手本と考えているが、現在私立園が増えてきている中で公立園はモデル園としての一定の役割は果たし、私立園が複数園展開の中で公立園から得てきたものを横展開する中で新たに生まれてきたものにより、公立園が出来ないことを逆に展開する段階にあると考える。私立園においては、新しいことを柔軟に採り入れられることが一番のメリットと考える。
- 【オ】 職員配置は提案いただいた内容の通り、実際に必ず確保できるということで良いか。
- 【G】 現在行っている民営化園での引継ぎや、既存園での実績から見ても、職員が揃わないということは今まで無く、親会社の人材採用部で新規・中途含め採用を行っているので、職員確保については自信を持って問題無いと言える。
- 【エ】 施設や遊具の安全に対してどのような対策を行うか。また保育の質の平準化を目的として作成されている「保育ガイド」の中で、どのように盛り込まれているか。
- 【G】 施設については安全点検表で管理している。既存園で見つかった破損は安全点検の項目

から漏れていたため、既に改善項目として加えて改正し全園に展開している。修繕は年間の予算を組み計画的に行っている。「保育ガイド」については保育のあり方についてまとめたものであり、施設等の安全点検を含めた運営についての内容は含まれていないため、日々の点検表において補完している。

【ウ】 保育引継ぎに関する具体的なプランはあるか。

【G】 園長予定者は本日参加している者とを考えている。選定された場合は、すぐに新規募集あるいは既存園からの異動により職員を確保する。10月からは予定通り保育引継ぎを開始するが、4月から10月までは園長・主任候補による行事参加等を予定している。

【イ】 園長候補者に伺いたいのが、保育者の質を担保していくために、施設長として大切にしたいことは何か。

【G】 職員同士の対話によるチームワークで、複数の目で子どもを見れるようにすることだと考える。施設長として職員を育てる中で、皆で対話・共有し、法人として行っているドキュメンテーションによる保育や研修を活用する。

【イ】 男性保育士に対する特別な研修や指導は行っているか。

【G】 男性保育士の園長を中心とした「思いを聞く会」を開催している。法人内では男女の差を意識しない取り組みはできていると思う。なるべく乳児クラスに男性を配置しないように、また更衣室やトイレについては配慮している。

【ア】 園長候補者に伺いたいのが、自分が今回視察に伺った園の園長だった場合、どのような点を改善したいか。どのような強みを生かしていきたいか。

【G】 もう少し柵等を有効に使ったコーナー保育など環境構成を行っていきたい。施設の安全管理についても、マニュアルだけでなく、職員同士で互いのクラスを見合っ、複数の目で互いに補い合うシステムを構築していきたい。

【ア】 視察に伺った園の園庭環境を改善するとしたら、どのように行うか。

【G】 花壇に花を植える等、自然に触れられる環境を作りたい。

【ア】 園長候補者が異動された後の既存園への影響について、どのように考えているか。

【G】 その点は複数園展開をしている当法人の強みであり、既存園の主任クラスが持ち上がりで園長となることで補えると想定している。

## ④ 第二次審査審議 及び ⑤ 評定及び審査講評

<評定結果の取りまとめと結果概要を説明>

【ア】 3法人の評定に異議はないか。

【イ～オ】 異議なし。

【ア】 東池袋第一保育園を運営する事業者としてふさわしいかどうかを審議する。これまでの審議や今回のプレゼンテーションを踏まえ、各委員からご意見を伺いたい。

【オ】 プレゼンテーションにより、人員の問題への対応、法人の強みを聞き、保護者の要望にも誠実に対応できることが確認できたので、総得点で1位を獲得しているD法人を選定することでよいと考える。



<p>【エ】主に施設や遊具等の安全面で確認をさせていただいた上で、提示されている評定通りで特に意義はない。</p> <p>【ウ】D法人が適格であると考えている。プレゼンテーションを聞く中で、保育サービスをしっかりとやっていただける確証がとれたということに加え、法人内でも保育士に対する処遇改善がしっかり行われていることが分かったので良いかと思う。</p> <p>【イ】前3委員の意見と同様である。本日のプレゼンテーションで確認できたことにより確証が持てたので、D法人を選定することで意義はない。</p> <p>【ア】D法人が良いと考える。プレゼンテーションの中でも、改善点について指摘したことに対して、誠実に改善の方向に考えてくださっていること、また豊島区とも相談の上で進めるという意向も感じられたので問題ないかと思う。</p> <p>【ア】各委員の意見が出揃ったので、集計結果の通り、東池袋第一保育園の民営化法人については第1位のD法人に決定してよいか。</p> <p>【イ～オ】異議なし。</p> <p>【ア】その他、答申書の付帯意見について、追加したい事項はあるか。</p> <p>【イ】付帯意見として、低年齢児に対する保育のあり方について盛り込みたい。</p> <p>【ア】玩具等の数を含む環境構成について付帯意見を追加したい。またプログラム活動は子どもの興味関心に即して考えていただくようにという付帯意見も追加したい。</p> <p>【ア】事務局は本日の審議経過及び講評結果を基に答申書を完成させること。後日、事務局は取りまとめた答申書をメール等で各委員に送付いただき、各委員、改めての意見がなくなったところで、諮問第2号の東池袋第一保育園運営事業予定者の選定に対する答申書の完成とする。</p> <p>(2) 東池袋第一保育園事業者選定の決定</p> <p>① 答申案の作成 及び ② 区長への答申準備          &lt;事務局から配布資料及び今後の手続きについて説明&gt;</p> <p>3 閉会</p>
--

会議の結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営予定事業者は、第一次審査・第二次審査の評定において総合点で最高点を獲得したD法人（HITOWA キッズライフ株式会社）に決定する。</li> <li>・答申の付帯意見及び審査講評については、審査会での意見を基に事務局で案を作成し、後日内容を確認いただいた上で、区長答申を行う。</li> </ul>
-------	---

提出された資料	資料 1	次第 ※1
	資料 2 - 1	保護者からの要望等 ※1
	資料 2 - 2	既存施設の視察結果 ※1
	資料 2 - 3	日常の保育場面映像データ ※1
	資料 3	プレゼンテーション資料 ※2
	資料 4	第二次審査評定表 ※1
	資料 5	答申（案） ※2
	参考資料 1	民間保育所事業者選定審査会（東池袋第一保育園）委員名簿 ※1
	参考資料 2	東池袋第一保育園_運営事業者選定審査基準 ※1
		※1 事前配布等 ※2 当日配布